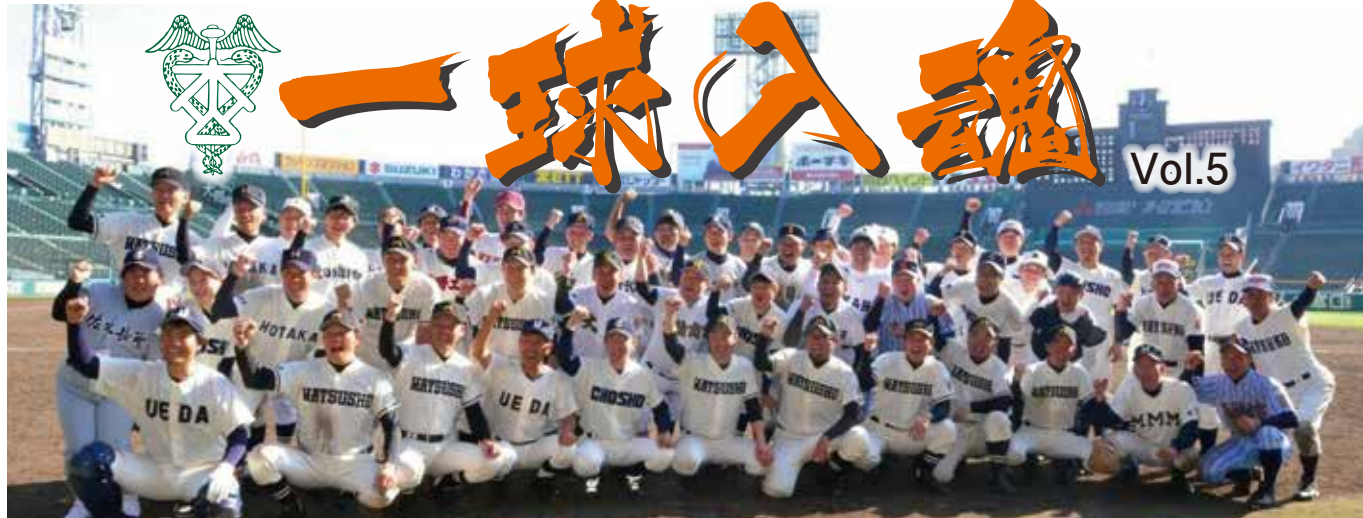




一球入魂

Vol.5



「じゃあやん」

松商野球部OB会長

福岡

進

日頃より、松商野球部OB会並びに現役野球部の活動にご支援を賜り厚くお礼申し上げます。



野球部員数はここ数年百名前後の組織となり「松本から頂点へ」を目標として監督以下チーム一丸となって日々練習に励んでおります。

OBの私達は幼い頃から野球が大好きで憧れの松商野球部に入学し、たった3年間の活動でしたが、人生の原点となる貴重なものを学んだように思います。OB会はこうした野球好きの集まりですから、年齢の差を超え多様な人生を歩む者が、また同じ釜の飯を食った者同士が、和気あいあいと楽しく交流し、卒業後の人生を潤いのある豊かなものにする、その一助として、長野県高校野球OB・OG連盟に加入をしました。マスターズ甲子園出場を目指し、第一回長野大会で見事優勝を果たして甲子園出場を成し遂げ、我がOBは甲子園での勝利に大いに貢献しました。今回は県選抜として出場しましたが次回（令和2年予定）は単独出場となる予定ですので皆様のご協力をお願いします。

なお、この度OB会Webサイトを新しく開設いたしました。これをきっかけに会員相互の親睦を図るとともに、松商野球部の明朗にして、健全な発展を支援し現役選手の晴れ舞台での活躍を望みOBが結束しようではありませんか。

「じゃあやん」

松商学園高等学校硬式野球部 部長

松宗

勝

日頃よりOB会の皆様におかれましては、野球部の活動にご理解、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。



さて、このたび2019年4月より山口前野球部長の後を引き継ぎ、部長を務めさせていただくことになりました第97回卒業の松宗と申します。平成17年4月より母校松商学園に教員としてお世話になり、その間、コーチ・部長・副部長を経て現在野球部の指導者として15年目になります。まだまだ力不足ではありますが母校松商学園のため、生徒のために一生懸命頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

学校創立121年、野球部創部106年、選手権大会101回を迎え、新たな一歩を踏み出します。時代の変化とともに学校でもICT教育の導入などにより学習スタイルも変化しています。野球界でもタイブレークの導入、休養日の確保などが義務付けられ、球数制限の議論もされています。このように変化する時代の中で変えなければいけないこともありますが、伝統ある野球部に引き継がれてきた野球に対する思いや考え方など、変えてはならないものや受け継いでいかなければならない思いを大切に指導していきたいと考えています。

OBの皆さまには時間のあるときに母校のグラウンドに足を運んでいただき、現役の選手達に皆さまの思いを伝え、激励していただければうれしく思います。

OB会の発展並びにOBの皆様のご多幸を祈念申し上げます、あいさつとさせていただきます。

「三年生の執念に期待」

松商学園高等学校硬式野球部 監督

足立

修

日頃より硬式野球部に対し、温かいご支援ご声援を賜り厚く感謝申し上げます。



本年は新入部員が43名加わり、総勢108名の野球部となりました。本年のチームスローガンは「積土成山、最幸峰への再挑戦」です。一日一日の積み重ねがやがて大きな成果となる。過程を大切に、全員で最高の幸せを分かち合おうと練習に励んでいます。

チームとして大切に行っていることがあります。まず一つ目は「ファミリア」であること。二つ目は「チームファースト」であることです。チームワークの最強の形がファミリアだと思います。選手は良き兄弟であり、指導者と選手も同じ家族として互いにリスベクトしながらチームを創っていく。また一人ひとりがチームのために何ができるか、何が必要かを考えて行動する、ということです。

ひと冬を越えて、戦力も底上げができてきました。投手陣も整ってきて、打線も主将の山本を中心に機動力の使える布陣になってきました。これからの練習試合等を通して、本番で力を発揮できるメンタルを作り、負けないチームを目指し夏まで取り組んでまいりたいと思います。

選手は今日まで支え、応援してきてくださった全ての方々に感謝を届けようと、日々練習に励んでいます。あと数日後に迫った夏の選手権大会。この三年生は、一昨年夏の甲子園に出場した三年生を一年生として見てきています。秋・春と実績は残せていませんが、先輩たちの姿が目に焼き付いているはず。甲子園出場に執念を持った三年生の意地に期待しています。

どうぞ最後まで、頑張っている選手に対し、温かいご声援をお願いいたします。

「夏の大会の抱負」

松商学園高等学校 硬式野球部 主将 山本健斗



自分たちのこの夏の目標は、全国制覇をすることです。この目標を達成するために、感謝の気持ち忘れず、毎日頑張っています。

自分たちは、新チームになってからチームワーク、団結力のあるチームにしよう、チーム全員が練習を積み重ね少しずつレベルアップしようというのをテーマに頑張ってきました。ですが、最初はなかなかうまくいかず、チームがバラバラになってしまいました。最初のころもありました。しかし、三年生を中心に、何時間も選手間でミーティングをし、どうすればチーム力が上がるのかを考えながらやってきました。毎週組まれて練習試合で出る反省を選手同士で出し合い、今のチームの課題、弱さを知り、それに対して、どのような練習をするか、どう取り組むかを考えてきました。このようなミーティングを繰り返しながら少しずつレベルアップしてきました。

残りの限られた時間を、全力で練習していきます。そして昨年の夏、自分たちの代、秋・春で負けたあの悔しさを必ず夏晴らします。

自分たち三年生は、この夏で高校野球が終わりです。ここまで野球をやったから、家族、チームメイトなどたくさんの方が支えてくれたからです。感謝の気持ちを忘れず、支えてくれた全ての方々へ幸せを届けるために、悔いのないよう、泥くさく、全力でプレーをしていきます。長野県の頂を奪取し、全国を制するように頑張ります。

「夏の大会の抱負」

松商学園高等学校 硬式野球部メンバー 中嶋海久



今年の夏の大会の目標は「全国制覇」そして、今まで支えてくださった方々と幸せを分かち合うことです。

そんな中、今年のチームは秋季大会で日本ウェルネス筑北高校に中信大会二回戦で敗北し、春季大会も東京都大塩尻高校に中信二回戦で敗北し、夏の大会はノーシードで出場する為、厳しい戦いになると思いますが今年のチームなら絶対に目標は達成できると思います。

今年、「チームファースト」ということを大切にしています。全員がチームの為に何が出来るかを考えて練習から仲間への声かけや全員でやるアップやトレーニングを大切に、試合でも「個の力」ではなく「チーム力」で勝ち進んでいきます。

自分達は、自分達の方だけが野球をすることは出来ません。様々な方の支援がありプレーすることが出来ています。そういった方々へ感謝を届ける為に最後の最後までグラウンドを全力で走ります。

三年生にとっては最後の夏になります。

夏の大会はスローガンである「積土成山、最幸峰への再挑戦」とおり今まで積み重ねてきたことを全て発揮して今まで支えて下さった方々と全国で一番の幸せをつかみたいと思います。部員108人で「全国制覇」目指して最後の一球まで気持ちを切らずに走り切ります。応援よろしくお願いたします。

選手一覧

Table listing players by grade (二年生, 一年生) and position (投手, 捕手, etc.).

指導者名簿

Table listing coaches and staff members.

部員心得

松商学園高等学校硬式野球部 平成二十六年三月二十日作成. List of 18 articles of conduct for members.

誓詞

今日一日怒らず、怖れず、悲しまず、正直、親切、愉快に、力と勇気と信念とをもって自己に課せられたる責務を果たし、松商ナインの誇りをもって、立派な野球人として生きることを自分自身の厳かなる誓いとする。

大会結果 2018 ~ 2019



松商学園 7-0 豊科
松商学園 1-2 都市大塩尻 (準々決勝)

第140回北信越地区高等学校野球
長野県大会中信予選会
2019 4/29~

松商学園 0-2 日本ウエルネス筑北

第139回北信越地区高等学校野球
長野県大会中信予選会
2018 9/2~

松商学園 8-1 上田染谷丘
松商学園 3-1 飯山
松商学園 8-0 上田千曲
松商学園 3-6 岡谷南 (準々決勝)

第100回全国高等学校
野球選手権記念長野大会
2018 7/11~

今後の試合予定

8月	6日(火) ~ 21日(水) 第101回全国高等学校野球選手権大会 (阪神甲子園球場)
7月	6日(土) ~ 21日(日) 第101回全国高等学校野球選手権長野大会 (松本市野球場 他)
6月	8日(土) M1 日本航空・流通経済大学柏 (日本航空G) M2 日本ウエルネス筑北 (松商学園G) M3 佐久長聖 (長聖G) 9日(日) M1 静清 (松商学園G) M2 上田西 (上田西G) 15日(土) M1 慶應義塾 (松商学園G) M2 池田工 (池田工G) 16日(日) M1 三重 (松商学園G) M2 田川・木曾青峰 (田川G) M3 佐久長聖 (長聖G) 22日(土) 第101回全国高等学校野球選手権長野大会 抽選日 M1 県立岐阜商業 (県立岐阜商業G) M2 都市大塩尻 (松商学園G) M3 星稜 (星稜G) 23日(日) M1 愛工大名電 (愛工大名電G) M2 松本国際 (松商学園G) M3 高岡第一 (高岡第一G) 29日(土) MM1 健大高崎 (健大高崎G) MM2 健大高崎 (松商学園G) 30日(日) M1 美濃加茂 (松商学園G)

M1...従来のAチーム
M2...従来のBチーム
M3...従来のCチーム

グラウンドコート



昭和47年頃



昭和48年頃



昭和62年頃



昭和50年頃

硬式野球部パッチ・校章 (パッチ・エンブレム) と野球部員証



大切に保管されていた思い出の品をご提供いただいた皆様に御礼申し上げます。



昭和55年



平成31年(令和元年)

思い出の品コーナー

◆平成30年度OB会費納入者一覧◆

Table listing members of the Matsusho Baseball Club OB Association for the Heisei 30th year, including names and their graduation years (e.g., 小野 雄一 66回卒).

松商野球部OB会会費納入のお願い

1. 同封の払込取扱票で振込み

郵便局（ゆうちょ銀行）に出向いていただき、振替口座へ振込みをお願いします。（手数料OB会負担）

注）振込みの場合は、卒業年数もしくは、卒業回数をご記入下さい。また年会費は5,000円以上とし、前年度未納者も併せてお願い致します。

2. 郵便局以外の金融機関からOB会口座へ振込み

金融機関（松本信用金庫・八十二銀行）へ出向いていただき振込みするか、ご自分のインターネットバンキングを利用しての振り込みも可能です。（手数料はご負担願います）

①松本信用金庫

金融機関コード：9900
店番号：019 二子支店
預金種目：普通
口座番号：0110925
受取人名義：松商野球部OB会
カナ氏名(受取人)：マツショウヤキュウブOBカイ

②八十二銀行

金融機関コード：0143
店番号：414 深志支店
預金種目：普通
口座番号：0631985
受取人名義：松商野球部OB会
カナ氏名(受取人)：マツショウヤキュウブOBカイ

3. 銀行口座からの自動引き落とし

松本信用金庫又は、八十二銀行のどちらかの金融機関の預金口座をお持ちの方は、毎年自動的に納入される、「銀行口座からの自動引き落とし」の利用を検討しております。ご希望の方は、OB会役員までご連絡ください。手続き方法についてご説明させていただきます。

携帯電話 090-1212-7112 (飯沼光永 幹事長)

松商野球部OB会「支援部」からのお願い

松商野球部OB会 支援部委員長 伊藤昌志

◆支援部活動報告◆

支援部発足2年目の昨シーズンは新たに85回生から90回生、6学年が支援活動に加わり、プレイボール。

「継続性」が課題の中で幾度となく会議を行い、目標達成の為にプロセスを経て110万円の協賛を賜りました。改めて本誌を通じて御礼申し上げます。

協賛金の用途は、有力選手の情報収集や進路先の開拓、部員への支援などに充てることが出来ました。今後も成果のある用途を研究しながら活動して行きます。

OB各位には、本支援部の趣旨をご理解の上、引き続きご支援をお願い申し上げます。

以上

<参考>

優秀な選手が、学校を選ぶ時の主な条件

- ①甲子園に行ける高校であること
②学費や入学金など奨学生制度の有無
③卒業後の進路（大学等）選択が広いこと

要するに上記3つの条件が整うと野球部強化に直結することになります

<昨年行われたサポートについて>

- 高野連の決まりの範囲内での優秀選手入学の条件を整えるため
●進路開拓の為に使用する渉外費用の捻出

<支援金の概要及び目標>

- 目標金額：毎年300万円
●振込先：松本信用金庫 二子支店 普通 0184069
口座名義 松商野球部OB会

中島治康先輩の胸像建立

発起人代表 大月吉史 (57回)

今回、中島治康先輩の胸像建立にあたり野球部OB会の皆様に大変多くの御寄附をいただき誠に有難う御座いました。

昨年の10月4日に盛大に式典が行なわれ各方面より御祝の言葉をいただきました。

胸像は学校正面玄関左側に設置してありますので機会がありましたら御見学いただければ幸いです。

先輩は読売巨人軍在籍の昭和13年に本塁打王、打点王、首位打者を取り又初代三冠王に認定され打撃賞、最高殊勲選手賞を獲得し、その功績により昭和38年に野球殿堂入りを果たしました。又フイリピンのラサール球場第1号のホームランを打ち外野フェンスに「中島治康」の名前が刻み込まれています。

野球の原点は学生野球、アマチュア野球にありと言う事で母校松商学園に毎年御指導をいただきました。

野球以前の問題に大変厳しく人間的成長なくして技術的進歩なしと言う事をいわれていました。又早稲田大学初代野球部長安部磯雄先生の言葉に「知識は学問から人格は野球から」又早稲田大学野球部初代監督飛田穂洲先生の言葉に「一球入魂」この二つの言葉を野球の基礎としていました。

OBの皆様もこの言葉を忘れずに子供達に御指導いただければ幸いです。

終わりにあたり松商野球部OB会の発展と皆様方の御健勝を心よりお祈りし、改めて御礼の御挨拶いたします。



永遠の高校球児たちへ。

マスターズ甲子園



第15回マスターズ甲子園
2018に参加して

長野県選抜チーム監督 深澤友和 (93回)

長野県としては初めてマスターズ甲子園に参加、県予選大会は25校が参加しました。記念すべき第1回目の出場は全25校から選出した選抜チームとして挑みました。

松商野球部OB会からは、県予選大会を優勝したことで選抜チームの監督として深澤友和、主将として前島秀俊(103回)他8名(ベンチ入り50名)が選出されました。

平成30年11月10日の開幕式には、母校のユニホームを着て福岡会長も入場行進を行い、翌日の第3試合で奈良県代表 大和広陵と対戦しました。

初日から3回までの34歳以下の選手による試合では、3回裏井領翔馬(109回)がライト前ヒットでチャンスメイクし先制、投げては、前島、熊谷学(104回)らが無失点で、4回以降の35歳以上のメンバーに繋げました。5回には、松橋将之(99回)の本盗などで加点。9人の投手が無四球・完封リレーの上勝利を収めました。

長野県選抜チームとして挑んだ本大会でしたが、聖地甲子園での試合とあって学校の垣根を越え非常に団結力のあるチームになり、改めて『野球・甲子園』の凄さを実感しました。全員が18歳の高校球児に戻って夢を見ているようでした。

本年度、長野県はマスターズ甲子園には参加できませんが、マスターズ甲子園2019長野県大会として本校OB会も連覇に挑んでいます。初戦は5月6日県営飯田球場にて飯田高校と対戦し8対1で初戦突破しています。決勝は10月5日(土)、佐久総合運動公園野球場で行われます。OB各位のご協力と応援をよろしくお願い致します。



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
大和広陵 (奈良)	0	0	0	0	0	0	0	0			0
長野県 選抜	0	0	2	3	1	1	0	×			7

平成30年11月11日 阪神甲子園球場 11:30~13:00

読売巨人軍 直江大輔誕生

2018年10月25日に行われたプロ野球ドラフト会議で松商学園高校の直江大輔が巨人の3位指名を受けました。
松商学園高校から実に8年ぶりのプロ野球選手です。(高卒プロ入りは21年ぶり)

身長184センチ77キロの恵まれた体型からしなやかなフォームで繰り出される最速145キロの直球と多彩な変化球を操る器用さが魅力で、スカウトを担当した木佐貫洋氏(2019年より2軍投手コーチ)も球質を絶賛しています。巨人で通算159勝をあげた榎原寛己氏が、入団時に背負った背番号「54」を与えられたことも期待の表れです。

小学校3年時から軟式野球を始め、中学時代は中野シニアに所属。中学3年時には全国の大舞台を経験しました。多くの強豪校から推薦がきましたが、父の晃さんと同じユニフォームを着て甲子園に出場したい、父を超えたいとの強い思いから松商学園の門を叩きました。



1年時から140キロの直球を投げ、1年秋からベンチ入りしチームの主力の一人として活躍しました。2年夏には甲子園に出場し、盛岡大付属高校戦で救援を務めました。納得する投球ができず、この敗戦が全国に通用する、勝てる投手になる為の糧となったと思います。3年時には、エースであり副主将。チームの大黒柱として第100回記念大会に臨みましたが、準々決勝の岡谷南戦で敗退し、甲子園出場はなりませんでしたが、待ジャパンU-18代表候補に名を連ねるまでに成長しました。

新人合同自主トレまでは、投げ込むというより一人で走り込みをしていた姿にプロとしての自覚を感じました。2019年3月より本格的にプロでの練習に参加しました。同期には八戸学院大から左腕の高橋選手や大阪桐蔭高校から左腕の横川選手など強力なライバルが揃っています。一日でも早く東京ドームのマウンドや一軍のマウンドに立つてもらいたいです。下積みをしつかりして球界を代表する投手、またジャイアンツファン、長野県を喜ばせてくれるよう、松商学園のエースから読売巨人軍へのエースに進化することを期待しています。

https://www.giants.jp/rookie2019/
https://www.instagram.com/naegi/ より画像転載



(文責 関谷将宏)



地元球団でOB監督が活躍しています!

取材日 平成31年4月28日

今季より松商野球部OB柳沢裕一氏(89回)が信濃グランセローズ監督に就任され初のシーズンがスタートしました。そこで監督を引き受けられたらと思います、今シーズンへの意気込みを取材させていただきましたのでご紹介いたします。



柳沢氏はコーチとして在籍していた東北楽天ゴールデンイーグルスを退団した際、いくつかのオフアワーのある中、「自分の育った長野の野球に少しでも貢献したい」、「長野の野球人口を増やしていきたい」という熱い思いにより、地元信濃グランセローズ監督を引き受けられました。

監督に就任しまだ2カ月あまりですが、やはりNPBとの違いや選手の考え方、一からのチーム作りや、苦悩を重ねながら、リーグ優勝、選手の中から1名でもNPBへ送り出せるようにと、日々奮闘されておりです。

信濃グランセローズには松商野球部OB船崎星矢選手(115回)が現在レギュラーとして出場し、チームのキープポイントの選手として、柳沢監督も非常に期待されておりです。是非NPBを目指し更なる飛躍を期待しています。

また、社会人野球クラブチームの信越硬式野球クラブ(長野市)も松商野球部OB、辻利行監督(91回)が就任7年目を迎えられました。チームとしては、今季、選手が11名入れ替わり新生信越クラブとして、こちらも一からのスタートですが、順調にチーム作りをすすめて、今年も都市対抗野球大会出場を目指しています。

信越クラブにも今季より渡辺幹太選手(117回)が入団し、レギュラー獲りを目指しています。柳沢監督と辻監督は日頃練習試合等で交流されており、お互いに情報交換やアドバイスをされながら長野のため、チームの為に尽力されておりです。

6月11日現在、信濃グランセローズが、ルートインBCリーグの西地区前期単独首位に、また信越クラブが、第90回都市対抗野球本大会出場を決めました。皆様も是非、両チームの試合会場に足を運んで声援を送って頂ければと思います。益々の活躍を期待しています。



(文責・写真 堤 良一)

<p>宮下 貴 光 (59回) 0263-92-2578</p>	<p>(株)丸谷工業 OB会顧問 丸谷 義 一 (60回) 0263-25-4008</p>	<p>OB会顧問 高 根 基 (61回) 0263-36-2157</p>	<p>開道不動産 二村 康悟 二村 武 (63回) (91回) 0263-39-7750</p>
<p>(株)ジン・コーポレーション 松本車輛 篠 田 泉 (72回) 0263-47-0090</p>	<p>OB会幹事長 飯 沼 光 永 (73回) 0263-46-1185</p>	<p>OB会副会長 召 田 三 博 (74回) 0263-50-3633</p>	<p>伊原漆器専門店 佐々木 一郎 (74回) 0263-32-0449</p>
<p>お食事処 池国 名古屋 勇 (85回) 0263-32-1451</p>	<p>熊谷製麺(株) 熊谷 宗 紀 (86回) 0263-25-1497</p>	<p>(有)ヒロエンタープライズ 松本中央ゴルフセンター 田中 浩 正 (88回) 0263-25-2957</p>	<p>サン・フーズ(株) 堤 良 一 (92回) 0263-48-7411</p>

松商学園高等学校 硬式野球部 オフィシャルページ



みなさん待望の硬式野球部オフィシャルページ（ホームページ）が公開されました。
管理・制作は松商学園高等学校です。パソコンからもスマホからご覧いただけます。

<http://matsusho-bbc.com/>



- ・内容は、野球部紹介・活動方針・取り組み・年間スケジュール・リンク・関連団体・アクセス・保護者会（要ログイン）となっています。
- ・我々OB会のページは「関連団体」をクリックしていただくと校友会・後援会の後に現れます。
- ・今後はOB会活動報告、会報バックナンバーが掲載されていますのでご覧ください。
- ・硬式野球部専用Facebookも開設中です。

（文責：小口卓哉）

松商野球部OB会公式キャップ

メッシュ生地在校章（刺繍）をあしらったキャップです。
購入希望の方は左記までご連絡をお願いいたします。
お問い合わせ先 (株)タナアミスポーツ
(〇五五二)五二一―二二三三



松商野球部百年史

松商野球部の歴史を資料と写真で集大成。
全801ページ。
1冊5,000円(送料別)。
購入希望の方は左記までご連絡をお願いいたします。
お問い合わせ先 松商サポート
(〇二六三)三四―二七四五
※松商学園高等学校ホームページからも申し込みができます。



松商学園歴史栄光室

昭和3年の全国優勝、平成3年のセンバツ準優勝をはじめ100年を超える硬式野球部の歴史が盛りだくさんです。
優勝旗他、貴重な展示品を一度ご覧ください。
入場料無料。見学希望の方は事前に予約が必要です。
お問い合わせ先 松商学園高等学校
(〇二六三)三三一―二二〇〇



（文責 横山正志）

高山商工(有) OB会顧問 高山 一栄 (56回) 0263-82-3305	OB会顧問 末岡 幹也 (57回)	(株)大月酒店 会長 大月吉史 (57回) 社長 大月弘士 (83回) 0263-28-8500	能勢 頼明 (57回) 0263-32-1489
菓子工房 ミユキドウ 大月 健生 (63回) 大月 敬三 (65回) 0263-32-3355	OB会長 福岡 進 (65回) 0263-52-3403	松本電気工業(株) 小野 猛 (66回) 小野 秀樹 (96回) 0263-47-6585	(有)大和屋商店 木藤 利光 (68回) 0263-33-0512
(有)百瀬商店 百瀬 豊 (74回) 百瀬 研吉 (77回) 0263-32-2417	(有)米田屋 太田 浩行 (75回) 0263-32-0291	(有)本郷商店 本郷 剛史 (80回) 0263-64-2202	(株)アイシンク 赤羽 勝巳 (82回) 0263-25-2130

平成30年度事業報告

1月6日	練習始め
7日	球友会主催 祈願祭(筑摩神社)・新年会
20日	松商野球部OB会総会・新年会
2月6日	松商野球部後援会・新年会
17日	松商野球部OB会京浜支部総会・新年会
3月3日	父母会主催 3年生を送る会
31日	長野県高校野球OB連盟会議
4月28日	第138回春季北信越地区高等学校野球中信用予選 (4月28日～5月6日)
5月	OB会会報編集委員会(5月に3回開催)
12日	第138回春季北信越地区高等学校野球長野県大会 (5月12日～5月17日)
17日	OB会役員会
23日	中信地区高等学校野球OB連盟定期総会
26日	松商学園創立100周年記念招待野球(作新学院)
6月16日	第100回全国高等学校野球選手権記念大会招待試合(平安)
16日	京浜校友会 総会・懇親会
26日	松商野球部後援会 総会
27日	松商学園硬式野球部 部長・監督・スタッフ激励会 (校長歓迎会)
7月7日	第100回全国高等学校野球選手権長野大会 (7日～22日)
8月25日	マスターズ甲子園長野大会決勝
28日	松商学園創立100周年記念第1回実行委員会
31日	第139回秋季北信越地区高等学校野球中信用予選 (8月31日～9月16日)
9月3日	中信地区高等学校OB連盟会議
10月3日	中信地区高等学校OB連盟 ゴルフ大会
20日	松商学園創立100周年記念式典
28日	中信地区高等学校OB連盟 野球大会
11月11日	マスターズ甲子園本大会 松商から9名参加 (長野県選抜対奈良県代表大和広陵)
14日	OB会役員会

「松商野球部OB会京浜支部について」

松商野球部OB会京浜支部 幹事長 戸谷 正一(66回)

「平成」から「令和」の新時代を迎え、一般社会も様々変革の時代に入りました。設立より13年を経過しましたが京浜支部も、変革の時が来しました。初代塩原明(58回)・二代北条貞(59回)・三代花里義人(62回)の歴代会長を中心に、51回～100回迄77名の京浜地区在住のOBの皆様と共に、母校の活躍を楽しみに物心両面にわたり支援してまいりました。春、夏の甲子園出場の際は、甲子園に駆けつけ、関東遠征の際は、差し入れを持って練習試合会場に足を運んで激励して来ましたが、設立時の諸先輩方の高齢化と共に、若手OBの皆さんの参加が減少し、会の運営に携わって頂ける方がほとんどおられない現状から設立時の諸先輩と役員との協議で、京浜支部としての活動は終息させ、松本本部OB会員として活動し、関東遠征の際は、京浜校友会の中で今迄通り支援して行くとの結論になりました。

今までご支援ご協力いただきました京浜支部会員の皆様、本部OB会の皆様、京浜校友会の皆様、心より御礼申し上げます。最後に、母校の夏の甲子園出場を祈念しご報告いたします。

「卒業30周年記念事業について」

卒業30周年記念事業実行委員会副委員長 新井 喜規(88回)

早いもので私達、昭和63年卒88回生は令和元年に卒業30周年を迎えました。この学年は小尾淳美先生が監督就任1期目の最終学年になります。優勝候補の一角に挙げられていましたが投打が噛み合わず夏ベスト8という悔しい結果が今でも思い出されます。



さて、諸先輩方はすでに経験をされていますが、知らない後輩達へ伝えておきます。松商学園校友会では、卒業から30年を迎えた卒業生が「青春時代の3年間を過ごした母校に対し恩返し」と、同窓生・恩師との再会」を目的として「卒業30周年記念事業」が代々行われてきました。名簿作成や記念品の贈呈等がありますが、この伝統を後世に伝えていかなければなりません。

現在我々は野球部OBの小口卓哉実行委員長を中心に活動中ですが、この歳になっても改めて野球部の仲間、パワー、学園の中心になっていることを強く感じます。

この記念事業を成功させるべく、各方面にご協力をお願いに上がる予定です。その際には何卒宜しくお願い致します。終わりになりますが、松商学園硬式野球部の甲子園出場とOB皆様の更なるご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

松商野球部OB会役員

顧問	宮坂真一(41回)	幹事長	飯沼光永(73回)
〃	下村幸雄(45回)	副幹事長	塩原久悦(82回)
〃	高山一栄(56回)	〃	圓山 徹(83回)
〃	末岡幹也(57回)	〃	小口卓哉(88回)
〃	丸谷義一(60回)	〃	堤 良一(92回)
〃	高根 基(61回)	〃	深澤友和(93回)
特別補綴	大月吉史(57回)	〃	遠山裕太(105回)
〃	中原英孝(63回)	〃	関谷将宏(107回)
〃	小尾淳美(77回)	会計	輪湖源和(86回)
〃	望月 登	〃	桃井亮介(102回)
〃	唐木 裕(66回)	監事	宮川 昇(68回)
〃	福岡 進(65回)	〃	大月弘士(83回)
〃	召田三博(74回)	中OB会長	前島秀俊(103回)
〃	横山正志(75回)	監督補	深澤友和(93回)
〃	伊藤昌志(81回)	担当	戸谷正一(66回)

◆あしがき◆

初夏の候、皆様にはいっそうご活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年は、マスターズ甲子園第一回大会の初代王座に輝き、今年は連覇を目指しています。

現在、母校野球部は「令和」元年新時代の甲子園出場を目指してチーム一丸となって練習に取り組んでいます。母校の甲子園出場、活躍するためには、OBの皆様方より一層のご協力とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

第5号の会報発刊にあたりまして、広告掲載にご協力頂いた野球部OB各位、京浜OB会、花岡印刷様に心より感謝いたします。また、編集委員の皆様大変ご苦勞様でした。

母校野球部が益々活躍できるように役員一同努めてまいりますのでよろしくご協力をお願いいたします。会員各位の益々の活躍をご祈念申し上げます。

松商野球部OB会 幹事長 飯沼 光永

松商野球部OB会報 (Vol.5)
 令和元年6月20日発行
 編集委員 横山正志(75回) 圓山徹(83回) 小口卓哉(88回) 関谷将宏(107回)
 発行編集 飯沼光永(73回) 塩原久悦(82回) 圓山徹(83回) 小口卓哉(88回) 堤良一(92回) 深澤友和(93回) 遠山裕太(105回) 関谷将宏(107回) 輪湖源和(86回) 桃井亮介(102回) 宮川昇(68回) 大月弘士(83回) 前島秀俊(103回) 深澤友和(93回) 戸谷正一(66回)